



妊娠が分かったら妊婦歯科健康診査を受けましょう

妊娠中はむし歯や歯周病にかかりやすくなり、おなかの赤ちゃんにも悪い影響が出る場合があります。妊娠中に1回、歯科健診を区内指定歯科医療機関で受診できますので、元気な赤ちゃんを産むためにも受診しましょう。

受診方法など、詳しくは親子(母子)健康手帳交付時に配布した母と子の保健バッグに同封の案内か区HPをご覧ください。

妊娠中に起こりやすい口の中の変化

- ▶ ホルモンが変化し歯肉に炎症を起こしやすい
- ▶ 食事回数の増加や、食べ物の嗜好の変化(甘味や酸味を好む)が起こり、むし歯になりやすい
- ▶ 唾液量が減り、むし歯菌が繁殖しやすい
- ▶ つわりや体調不良により、歯みがきが不十分になる



▲詳細はこちら

【担当課】 健康推進課 ☎03-3602-1268

歯周病は、**早産**や**低体重児出産**の原因になることも・・・

歯周病かチェックしてみましょう

- 歯みがきをすると歯肉から出血する
- 歯肉が赤く腫れている
- 臭が気になる
- 歯や歯肉がむずがゆい気がする
- の中がネバネバする

1つでも
チェックが付いたら
要注意!

歯科医院で定期的に健診や歯石除去、歯のクリーニングを受けて歯周病を予防しましょう。

